



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月10日

上場会社名 日本カーバイド工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 4064 URL <https://www.carbide.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）杉山 孝久
問合せ先責任者 （役職名）執行役員 経営企画部長 （氏名）熊倉 克一 TEL 03-5462-8224
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月8日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	24,262	3.8	2,093	65.7	2,363	71.1	1,531	80.6
2025年3月期中間期	23,370	9.5	1,263	162.7	1,381	34.5	847	7.7

（注）包括利益 2026年3月期中間期 577百万円（△78.4％） 2025年3月期中間期 2,680百万円（22.9％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	164.33	—
2025年3月期中間期	91.09	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	61,794	38,055	57.9
2025年3月期	63,360	37,906	56.4

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 35,783百万円 2025年3月期 35,721百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2026年3月期	—	41.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	41.00	82.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	49,000	0.6	3,300	△5.5	3,400	△9.6	2,300	4.0	247.01

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料10ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (4) 注記事項 (中間連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	9,419,659株	2025年3月期	9,419,659株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	94,158株	2025年3月期	105,536株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	9,318,999株	2025年3月期中間期	9,308,798株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

決算補足説明資料については、2025年11月10日に当社ホームページに掲載を予定しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
中間連結損益計算書	7
中間連結包括利益計算書	8
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 注記事項	10
(中間連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)	10
(セグメント情報等)	10
(株主資本の金額の著しい変動)	10
(継続企業の前提に関する事項)	10
(収益認識関係)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における世界経済は、全体的に緩やかな成長となりましたが、米国追加関税措置により減速懸念が強まるとともに、先行きに対する不透明感が増大しました。

当社グループの事業では、電子・機能製品は、医薬品や農薬向け製品の出荷が増加しましたが、光学関連分野向け粘・接着剤では中国市場での競争激化により出荷が減少しました。フィルム・シート製品は、米国追加関税措置により米国向け製品の出荷が減少しましたが、ブラジルでの二輪車関連製品や欧州でのナンバープレート向け製品の出荷が増加しました。建材関連は、戸建住宅用アルミ建材の売上が増加しました。エンジニアリングは、EPC事業(Engineering:設計 Procurement:調達 Construction:建設の3工程を一貫して引き受ける事業)の拡大により売上が増加しました。

このような状況のもと、当社グループの当中間連結会計期間の経営成績は、売上高は前年同期比891百万円(3.8%)増の24,262百万円、営業利益は前年同期比830百万円(65.7%)増の2,093百万円、経常利益は前年同期比982百万円(71.1%)増の2,363百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比683百万円(80.6%)増の1,531百万円となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

(電子・機能製品)

当該事業の主な取扱製品は、ファインケミカル製品や医薬品原薬、医農薬中間体などの機能化学品、粘・接着剤などの機能樹脂、半導体用金型クリーニング材やセラミック基板などの電子素材であります。

機能化学品は、エレクトロニクス市況の緩やかな回復に伴う半導体及び電子部品向け製品の出荷増や、医薬品や農薬向け製品の出荷増に加え、製品価格の改定により損益へプラスに影響し、前年同期比増収増益となりました。機能樹脂は、原材料価格の下落により損益へプラスに影響したことに加え、中国での拡販により医療向け原料の出荷が増加したものの、中国市場での競争激化により、光学関連分野向け粘・接着剤の出荷が減少し、前年同期比減収減益となりました。電子素材は、電子部品向け製品の出荷増に加え、製品価格の改定により損益へプラスに影響し、前年同期比増収増益となりました。

以上により、当セグメントの売上高は前年同期比360百万円(4.2%)減の8,261百万円、セグメント利益は前年同期比333百万円(85.9%)増の722百万円となりました。

(フィルム・シート製品)

当該事業の主な取扱製品は、フィルム、ステッカー、再帰反射シートなどであります。

フィルムは、中国での拡販により、レーザーマーキングラベルの出荷が増加し、前年同期比増収増益となりました。ステッカーは、米国での拡販により、自動車向け3Dエンブレムの出荷増に加え、ブラジルでの二輪車生産台数の増加により、二輪車関連製品の出荷が増加し、前年同期比増収増益となりました。再帰反射シートは、米国追加関税措置により、米国向け製品の出荷が減少したものの、欧州でのナンバープレート向け製品の出荷増に加え、製品価格の改定により損益へプラスに影響し、前年同期比増収増益となりました。

以上により、当セグメントの売上高は前年同期比496百万円(5.0%)増の10,460百万円、セグメント利益は前年同期比446百万円(46.2%)増の1,413百万円となりました。

(建材関連)

当該事業の主な取扱製品は、住設用樹脂押出成形品や戸建住宅用アルミ手すり、マンション向け高強度・高機能アルミ手すりなどのアルミ建材であります。

アルミ地金価格高騰による原材料価格上昇により損益へマイナスに影響も、戸建住宅用アルミ建材の売上が増加し、当セグメントの売上高は前年同期比247百万円(7.1%)増の3,749百万円、セグメント利益は前年同期比66百万円(560.5%)増の78百万円となりました。

(エンジニアリング)

当該事業の主な内容は、鉄鋼・化学・電力・環境分野の産業プラントの設計・施工・設備やカーボンニュートラルトランジション設備などであります。

製鉄分野向け大型工事案件の完工による売上げに加え、EPC事業(Engineering:設計 Procurement:調達 Construction:建設の3工程を一貫して引き受ける事業)の拡大により売上げが増加し、当セグメントの売上高は前年同期比488百万円(34.3%)増の1,911百万円、セグメント利益は前年同期比99百万円(109.7%)増の190百万円となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当中間連結会計期間末における総資産は、前期末比1,566百万円減少し、61,794百万円となりました。

このうち、流動資産は、現金及び預金の減少などにより、前期末比705百万円減少し、37,747百万円となりました。固定資産は、前期末比860百万円減少し、24,046百万円となりました。

(負債の部)

当中間連結会計期間末における負債は、前期末比1,715百万円減少し、23,739百万円となりました。

このうち、流動負債は、仕入債務の減少などにより、前期末比715百万円減少し、14,315百万円となりました。固定負債は、長期借入金の返済などにより、前期末比999百万円減少し、9,423百万円となりました。

なお、当中間連結会計期間末の有利子負債残高は、前期末比1,378百万円減少し、8,524百万円となりました。

(純資産の部)

当中間連結会計期間末の純資産は、前期末比149百万円増加し、38,055百万円となりました。

このうち、株主資本は、前期末比1,180百万円増加し、26,569百万円となりました。その他の包括利益累計額は、円高に伴う為替換算調整勘定の減少などにより、前期末比1,118百万円減少し、9,214百万円となりました。

なお、自己資本比率は前期末比プラス1.5ポイントの57.9%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは1,723百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローは239百万円の支出となり、フリー・キャッシュ・フロー(営業活動と投資活動による各キャッシュ・フローの合計)は、1,483百万円の収入となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは1,837百万円の支出となりました。この結果、現金及び現金同等物の中間期末残高は前連結会計年度末比1,098百万円減少して、11,964百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前中間純利益は増加したものの、増収に伴う売上債権の増加など運転収支の悪化等により、前年同期並みとなりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

定期預金の払戻による収入が減少したことなどにより、239百万円の支出(前年同期は99百万円の収入)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

借入金の返済による支出が減少したことなどにより、前年同期比204百万円支出が減少し、1,837百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,538	13,211
受取手形、売掛金及び契約資産	13,928	14,637
商品及び製品	4,779	4,497
仕掛品	2,143	1,954
原材料及び貯蔵品	2,749	2,831
その他	537	841
貸倒引当金	△222	△225
流動資産合計	38,453	37,747
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,523	7,203
機械装置及び運搬具(純額)	3,632	3,359
土地	10,667	10,624
その他(純額)	1,231	1,070
有形固定資産合計	23,055	22,258
無形固定資産	657	598
投資その他の資産		
その他	1,235	1,230
貸倒引当金	△40	△41
投資その他の資産合計	1,195	1,189
固定資産合計	24,907	24,046
資産合計	63,360	61,794

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,890	5,353
短期借入金	5,714	5,383
未払法人税等	380	373
賞与引当金	626	676
役員賞与引当金	51	17
その他	2,366	2,511
流動負債合計	15,030	14,315
固定負債		
長期借入金	3,891	2,871
退職給付に係る負債	3,391	3,335
役員退職慰労引当金	21	15
再評価に係る繰延税金負債	2,482	2,481
その他	638	720
固定負債合計	10,423	9,423
負債合計	25,454	23,739
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,797	7,797
資本剰余金	3,113	3,113
利益剰余金	14,672	15,832
自己株式	△195	△174
株主資本合計	25,388	26,569
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27	32
繰延ヘッジ損益	1	1
土地再評価差額金	5,271	5,269
為替換算調整勘定	4,674	3,558
退職給付に係る調整累計額	358	351
その他の包括利益累計額合計	10,333	9,214
非支配株主持分	2,184	2,271
純資産合計	37,906	38,055
負債純資産合計	63,360	61,794

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	23,370	24,262
売上原価	16,246	16,107
売上総利益	7,124	8,155
販売費及び一般管理費	5,860	6,061
営業利益	1,263	2,093
営業外収益		
受取利息	108	102
受取配当金	11	10
為替差益	19	156
その他	86	169
営業外収益合計	226	437
営業外費用		
支払利息	42	59
その他	65	108
営業外費用合計	108	167
経常利益	1,381	2,363
税金等調整前中間純利益	1,381	2,363
法人税、住民税及び事業税	353	533
法人税等調整額	23	70
法人税等合計	376	604
中間純利益	1,005	1,759
非支配株主に帰属する中間純利益	157	228
親会社株主に帰属する中間純利益	847	1,531

中間連結包括利益計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	1,005	1,759
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11	4
繰延ヘッジ損益	△0	0
土地再評価差額金	—	△1
為替換算調整勘定	1,620	△1,181
退職給付に係る調整額	67	△4
その他の包括利益合計	1,675	△1,182
中間包括利益	2,680	577
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,477	412
非支配株主に係る中間包括利益	202	164

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,381	2,363
減価償却費	940	895
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	46	△11
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△3	△5
賞与引当金の増減額 (△は減少)	12	52
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△21	△34
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5	9
受取利息及び受取配当金	△120	△112
支払利息	42	59
売上債権の増減額 (△は増加)	△237	△946
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△226	86
仕入債務の増減額 (△は減少)	427	△409
その他	△267	253
小計	1,979	2,200
利息及び配当金の受取額	91	114
利息の支払額	△43	△60
法人税等の支払額	△304	△531
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,722	1,723
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△345	△30
定期預金の払戻による収入	934	214
有形固定資産の取得による支出	△482	△413
有形固定資産の売却による収入	—	3
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	11	—
その他	△17	△14
投資活動によるキャッシュ・フロー	99	△239
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△50	△26
長期借入金の返済による支出	△1,405	△1,325
配当金の支払額	△465	△372
その他	△122	△113
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,042	△1,837
現金及び現金同等物に係る換算差額	927	△744
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	706	△1,098
現金及び現金同等物の期首残高	12,057	13,063
現金及び現金同等物の中間期末残高	12,764	11,964

(4) 注記事項

(中間連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社における税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	電子・機能 製品	フィルム・ シート製品	建材関連	エンジニア リング	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,597	9,963	3,500	1,309	23,370	—	23,370
セグメント間の内部 売上高又は振替高	24	—	1	113	138	△138	—
計	8,621	9,963	3,501	1,422	23,509	△138	23,370
セグメント利益	388	966	11	91	1,458	△194	1,263

(注) 1 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない一般管理費が含まれております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	電子・機能 製品	フィルム・ シート製品	建材関連	エンジニア リング	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,231	10,460	3,747	1,823	24,262	—	24,262
セグメント間の内部 売上高又は振替高	29	—	2	87	120	△120	—
計	8,261	10,460	3,749	1,911	24,382	△120	24,262
セグメント利益	722	1,413	78	190	2,405	△311	2,093

(注) 1 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない一般管理費が含まれております。

(株主資本の金額の著しい変動)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計
	電子・機能 製品	フィルム・ シート製品	建材関連	エンジニア リング	計	
機能化学品	1,889	—	—	—	1,889	1,889
機能樹脂	3,907	—	—	—	3,907	3,907
電子素材	2,825	—	—	—	2,825	2,825
フィルム	—	708	—	—	708	708
ステッカー	—	3,588	—	—	3,588	3,588
再帰反射シート	—	5,665	—	—	5,665	5,665
建材関連	—	—	3,501	—	3,501	3,501
エンジニアリング	—	—	—	1,422	1,422	1,422
顧客との契約から 生じる収益	8,621	9,963	3,501	1,422	23,509	23,509
セグメント間の内部 売上高又は振替高	△24	—	△1	△113	△138	△138
外部顧客への売上高	8,597	9,963	3,500	1,309	23,370	23,370

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計
	電子・機能 製品	フィルム・ シート製品	建材関連	エンジニア リング	計	
機能化学品	2,359	—	—	—	2,359	2,359
機能樹脂	2,988	—	—	—	2,988	2,988
電子素材	2,913	—	—	—	2,913	2,913
フィルム	—	753	—	—	753	753
ステッカー	—	3,785	—	—	3,785	3,785
再帰反射シート	—	5,921	—	—	5,921	5,921
建材関連	—	—	3,749	—	3,749	3,749
エンジニアリング	—	—	—	1,911	1,911	1,911
顧客との契約から 生じる収益	8,261	10,460	3,749	1,911	24,382	24,382
セグメント間の内部 売上高又は振替高	△29	—	△2	△87	△120	△120
外部顧客への売上高	8,231	10,460	3,747	1,823	24,262	24,262